

定例記者会見用
提出部数 23 部

FM読み上げ希望 有 月 日～ 月 日 冊

報道機関向 情報提供シート (多治見市)

会見日 8年 1月 19日

情報提供部課 担当者	三の倉センター 野口 智哉														
TEL・内線等連絡先	(0572) 23-1103 内線 3225														
事業の名称	岐阜県温室効果ガス排出削減事業者(ぎふ脱炭素優良事業者)の認定について														
期日・時間	認定式: 令和8年2月20日(金) 14:00～														
場 所 (名称、住所、電話番号)	認定式: 県庁 20階 2002会議室～2004会議室														
参加(見込み)人員															
主催者等	岐阜県(担当課: 省エネ・再エネ社会推進課)														
目的・内容 事業の目的や位置づけ、タイムスケジュール、特徴、予算、予想される効果、今後の展開など	<p>この度、三の倉センターは、岐阜県から「岐阜県温室効果ガス排出削減事業者(ぎふ脱炭素優良事業者)」の認定を受けることになりました。</p> <p>岐阜県では、岐阜県地球温暖化防止及び気候変動適応基本条例に基づく「温室効果ガス排出削減等評価制度」を実施しており、三の倉センターは、第1期計画期間(令和4年度～令和6年度)の最終年度における評価項目がすべてA評価(令和3年度基準と比べた達成率が一定基準値以上)となったため、認定を受けることになったものです。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>評価項目</th> <th>達成率</th> <th>A評価の基準</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>温室効果ガス総合排出量の削減率</td> <td>29.6%</td> <td>4%以上</td> </tr> <tr> <td>温室効果ガス総合排出原単位の削減率</td> <td>11.7%</td> <td>4%以上</td> </tr> <tr> <td>温室効果ガスの排出を抑制するための措置の実施率</td> <td>109%</td> <td>90%以上</td> </tr> </tbody> </table> <p>ごみの焼却量が減少していること、燃料のコークス使用量削減、高効率モーター等の省エネ機器の導入を進めたことなどが温室効果ガス削減の要因と考えています。</p> <p>三の倉センターでは、引き続きコークスの使用量削減、燃焼効率の向上、省エネを進め、温室効果ガス削減に努めてまいります。</p>			評価項目	達成率	A評価の基準	温室効果ガス総合排出量の削減率	29.6%	4%以上	温室効果ガス総合排出原単位の削減率	11.7%	4%以上	温室効果ガスの排出を抑制するための措置の実施率	109%	90%以上
評価項目	達成率	A評価の基準													
温室効果ガス総合排出量の削減率	29.6%	4%以上													
温室効果ガス総合排出原単位の削減率	11.7%	4%以上													
温室効果ガスの排出を抑制するための措置の実施率	109%	90%以上													
添付資料															
審議会・委員会・審査会等の場合	<input type="checkbox"/> 公開(傍聴に必要な手続き)) <input type="checkbox"/> 非公開(非公開理由))														
	議事録	作成状況	閲覧方法												

情報提供チェック欄 以下の項目について必ずチェックをして提出してください

広報掲載	<input type="checkbox"/> 掲載済み(月 日号)	<input type="checkbox"/> 掲載予定(月 日号)	<input checked="" type="checkbox"/> 掲載しない
各課HP掲載	<input type="checkbox"/> 掲載済み	<input checked="" type="checkbox"/> 掲載予定(2月24日ごろ掲載または更新予定)	

定例記者会見用

提出部数 23 部

FM読み上げ希望

有

月

日

~

月

日



報道機関向 情報提供シート (多治見市)

会見日 8年 1月 19日

情報提供部課 担当者	消防本部消防総務課 小川大輔	
TEL・内線等連絡先	(0572) 22-9231 内線 4212	
事業の名称	多治見北消防署新庁舎の運用開始及び開署式	
期日・時間	運用開始 : 令和8年2月15日(日) 8時30分 開署式 : 令和8年2月12日(木) 10時30分から11時00分まで	
場 所 (名称、住所、電話番号)	多治見市根本町7丁目77番地の1	
参加(見込み)人員	開署式(令和8年2月12日(木)) 50人	
主催者等	多治見市	
目的・内容 事業の目的や位置づけ、タイムスケジュール、特徴、予算、予想される効果、今後の展開など	多治見北消防署は、令和8年2月15日(日)に、現在の光ヶ丘の庁舎から、根本町7丁目に完成する新庁舎へと移転し運用を開始します。 また、運用開始に先立ち、令和8年2月12日(木)には開署式を行います。	
添付資料		
審議会・委員会・審査会 等の場合	<input type="checkbox"/> 公開(傍聴に必要な手続き))	
	<input type="checkbox"/> 非公開(非公開理由))	
	議事録	作成状況 閲覧方法

情報提供チェック欄 以下の項目について必ずチェックをして提出してください

広報掲載	<input type="checkbox"/> 掲載済み (月 日号)	<input checked="" type="checkbox"/> 掲載予定 (2月1日号)	<input type="checkbox"/> 掲載しない
各課HP掲載	<input type="checkbox"/> 掲載済み	<input checked="" type="checkbox"/> 掲載予定 (2月1日ごろ掲載または更新予定)	

定例記者会見用

提出部数 23部

FM読み上げ希望 有 月 日～ 月 日 無



報道機関向 情報提供シート (多治見市)

会見日 令和8年 1月 19日

情報提供部課 担 当 者	消防本部救急指令課 課長 井口 /担当:岡田、三宅		
TEL・内線等連絡先	(0572) 22-9216 内線 4400 4410		
事業の名称	東濃5市消防指令センター開所式		
期日・時間	令和8年2月18日(水) 午前10時から		
場 所 (名称、住所、電話番号)	東濃5市消防指令センター 2階 作戦会議室(瑞浪市北小田町2-176-2)		
参加(見込み)人員	50人程度		
主 催 者 等	東濃5市消防通信指令業務共同運用準備委員会		
目的・内容 事業の目的や位置づけ、タイムスケジュール、特徴、予算、予想される効果、今後の展開など	<p>1 日時 令和8年2月18日(水) 午前10時から</p> <p>2 場所 東濃5市消防指令センター 2階 作戦会議室</p> <p>3 次第 主催者あいさつ 来賓祝辞 協議会長謝辞 指令センター長決意表明 テープカット</p> <p>《来賓》 岐阜県知事 国会議員 県議会議員 市議会議員 県関係者 施工事業者</p>		
添 付 資 料	なし		
審議会・委員会・審査会 等の場合	<input type="checkbox"/> 公 開 (傍聴に必要な手続き)		
	<input type="checkbox"/> 非公開 (非公開理由)		
	議事 録	作成状況	閲覧方法

情報提供チェック欄 以下の項目について必ずチェックをして提出してください

広 報 掲 載	<input type="checkbox"/> 掲載済み (月 日号)	<input type="checkbox"/> 掲載予定 (月 日号)	<input checked="" type="checkbox"/> 掲載しない
各課HP掲載	<input type="checkbox"/> 掲載済み	<input checked="" type="checkbox"/> 掲載予定 (2月上旬ごろ掲載または更新予定)	

定例記者会見用

提出部数 23部

FM読み上げ希望

有

月

日

~

月

日

無

4

報道機関向 情報提供シート (多治見市)

会見日 8年 1月 19日

情報提供部課 担当者	企画部 企画政策課 政策推進グループ 山内、山本、平山	
TEL・内線等連絡先	(0572) 22 - 1111 内線1415	
事業の名称	第1回 高校生SDGs アイデアコンテスト最終審査会	
期日・時間	令和8年2月7日(土) 13時30分開会	
場 所 (名称、住所、電話番号)	多治見市産業文化センター 5階大ホール	
参加(見込み)人員	100人	
主催者等	多治見市(運営事務局:株式会社CURIO SCHOOL)	
目的・内容 事業の目的や位置づけ、タイムスケジュール、特徴、予算、予想される効果、今後の展開など	<p>東濃エリア高校生を対象に、SDGs の掲げる目標達成のためのアイデアを競うコンテストの最終審査会を開催します。</p> <p>1 最終審査会の概要 <第1回高校生SDGs アイデアコンテスト最終審査会> 日 時 令和8年2月7日(土) 13時開場、13時30分開会、16時30分閉会 場 所 多治見市産業文化センター 5階大ホール 出場者 ファイナリスト11組 ※裏面参照 審査員 ①高木市長、②落合陽一氏(メディアアーティスト)、③山崎直子氏(宇宙飛行士)他 計8人 内 容 (1)ファイナリスト11組による公開プレゼンテーション (2)全11組のプレゼン終了後、審査員協議により、上位3組を選出 ※上位3組には、海外又は国内の現地取組視察研修をプレゼント</p> <p>2 経緯 (1)本コンテストは、高校生が地元に住みながらも世界的課題に意識を持ち、視野を広げる機会を創出することを目的に、本市出身の篤志家による寄附金を財源として実施するもの。 (2)初回となる今回は、東濃エリアの8校から全69件がエントリー。委託事業者及び事務局による審査の結果、ファイナリスト11組が選出された。</p>	
添付資料	最終審査会進出ファイナリスト一覧、チラシ	
審議会・委員会・審査会等の場合	<input type="checkbox"/> 公開(傍聴に必要な手続き)) <input type="checkbox"/> 非公開(非公開理由))	
	議事録	作成状況 閲覧方法

情報提供チェック欄

以下の項目について必ずチェックをして提出してください

報道機関向 情報提供シート

提出日 2026年1月19日

情報提供部課 担当者	国際陶磁器フェスティバル美濃実行委員会 事務局 渡辺 薫
TEL・内線等連絡先	0572-25-4111
事業の名称	第14回国際陶磁器展美濃 作品募集の開始について
主催者等	国際陶磁器フェスティバル美濃実行委員会
目的・内容	<p>令和9年に開催を予定している国際陶磁器フェスティバル美濃のメイン催事である第14回国際陶磁器展美濃の作品募集を下記の通り開始します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 作品募集期間 令和8年2月2日(月)～令和9年1月29日(金) 2 募集テーマ やきものの可能性 3 応募方法 国際陶磁器フェスティバル美濃公式ホームページから、応募登録ページにアクセスして下さい。 作品募集ポスター、リーフレットに記載のQRコードよりアクセスできます。(2月2日以降アクセス可能) 4 ポスター、リーフレットは、日本国内、世界各国の美術館等の関連団体を中心に送付します。 <p>※ 作品募集要項はホームページからダウンロードのみ(紙配布はしません) ※ 入賞・入選作品は令和9年8月に発表予定 ※ 次回フェスティバルは令和9年10月8日(金)～11月7日(日)で開催</p> <p>【参考】 第13回国際陶磁展美濃 出品数 出品総数：3,890(海外2,781 国内1,109) 出品のあった国と地域：77</p>
添付資料	作品募集リーフレット

報道機関向 情報提供シート

提出日 2026年1月19日

情報提供部課 担当者	国際陶磁器フェスティバル美濃実行委員会 事務局 西尾 美生子
TEL・内線等連絡先	0572-25-4111
事業の名称	第13回国際陶磁器展美濃受賞者活動支援事業の実施について
目的	第13回国際陶磁器展美濃のグランプリ受賞者が、国際陶磁器展美濃受賞者活動支援補助金事業を活用し美濃焼の技法等を学びその成果として個展を開催するため多治見市に約5か月間滞在します。
内容	<p>イエリザベタ・ポートノヴァは2026年1月から5月まで、多治見市のHO-CA（滞在型作陶施設）に滞在し、美濃の原料・材料・技法を用いた創作活動を行います。また、地域の陶磁器関係者や高校生・学生との交流を通じて、次世代への刺激と地域文化の活性化を図ります。</p> <p>本取り組みは、国際陶磁器フェスティバル美濃が実施する「国際陶磁器展美濃受賞者活動支援補助金事業」（補助金額上限：500万円）を活用した自主事業であり、活動の成果として、4月～5月にかけて セラミックパーク MINO 岐阜県現代陶芸美術館プロジェクトルームにて個展を開催します。</p> <p>この個展では、過去の代表作、グランプリ受賞作品、そして美濃で制作した新作を一堂に紹介することで、作家の創作の歩みと新たな展開を提示するとともに、美濃に根付く陶磁器産業の発展と文化の高揚に寄与することを目指します。</p>
構成団体	企画・運営主体: イエリザベタ・ポートノヴァ 支援: 国際陶磁器フェスティバル美濃実行委員会
添付資料	あり